

令和３年度 事業計画

(令和３年４月１日～令和４年３月３１日)

当財団は、につぼんど真ん中祭り文化の振興に寄与することを目的とした以下の事業を行う。ただし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に寄与することを第一とし、時勢を見定めながら実施方法並びに実施可否を判断する。

１．公益目的事業

(１) につぼんど真ん中祭りを愛知県内で開催する事業

ア．第２３回につぼんど真ん中祭り

日程：令和３年８月２６日（木）～２９日（日）を想定

会場：久屋大通公園会場、インターネット動画配信サイト上の仮想会場、他

参加：２００チームを想定

主催：公益財団法人につぼんど真ん中祭り文化財団（財団内に開催委員会を設置）

開催委員会の主な構成／

愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、（一社）中部経済連合会、

新聞社各社、テレビ放送局各社、ラジオ放送局各社、学生委員会、他

方法：令和２年度に実施した「テレどまつり」と市街地で開催する「どまつり」のハイブリッド開催を目指す。感染拡大防止に寄与することを第一とし、市街地開催時の催事規模にはこだわらない。

(２) につぼんど真ん中祭りの普及・啓発のための事業

(３) 音楽著作権の管理並びに音楽著作物の利用の開発

(４) コンパクトディスク、ビデオ等の原盤の企画・製作

(２) から (４) は、につぼんど真ん中祭りの普及・啓発を図り、研修、キャラバン活動、体験活動、著作物の頒布等を通じて、祭りへの参加・観覧・参画を促進し、につぼんど真ん中祭り文化の更なる振興に寄与することを趣旨とする。

ア．研修・講座事業

参加チーム及びボランティアスタッフを対象とした、専門的知識及び技能等を習得するための講座並びにセミナー等を実施する。

イ．ＰＲ活動

選抜チームによる特別公演の開催や、選抜チームによるイベント等への参加を行う。

ウ．参加型（体験型）事業

につぼんど真ん中祭りの普及・啓発を目的としたキャラバン隊を編成し、愛知県を中心とした各地のイベント等に参加する。また、教則用ビデオグラム及びＣＤ等の頒布を行うことで、広く体験の場を提供し、より多くの人への普及・啓発を促進する。